

※個人名を削ったものを公開いたします。

1 開会及び会長あいさつ

会長よりあいさつ

3 確認事項(1) 第8回審議会議事録の内容について

事務局次長より別紙1について説明

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

3 報告・協議事項(1) 第8回審議会以降の協議経過及び今後のスケジュールについて

事務局次長より別紙2により説明

○委員 庁舎建設にかかる起債の申請について、平成31年度中に実施設計が完了していれば対象になるということで延長になったという情報を聴いておりますが、どうなのでしょう。

○事務局次長 そのとおりです。しかしながら、新庁舎建設後に旧庁舎の解体、図書館、交通拠点等の建設が計画されているため、事故繰越といった事態が起きなければ現状このままのスケジュールで進めいく考えです。

○委員 工事を進めていく中で重機は入ることで、道々が傷むと思うが、どうなのでしょう。

○事務局次長 町の責任で直すことになると思います。

○委員 3月26日に説明会を行って色

んな意見が出てきたときに設計に反映させると実施設計に遅れが出るのかと思いますがどうなのでしょう。

また、実際に工事が始まったときに、資材や業者さんに対応できるのでしょうか。

また、道々については、道路占有許可が必要なので、町から道へ説明に行ったほうがよいのではないのでしょうか。

○事務局次長 説明会の意見が、基本設計の内容を大幅に変えるようなものであれば、対応は難しいと考えています。事故繰越の可能性は承知しておりますが、現状はこのままのスケジュールで進めていく考えです。

○事務局長 道々の関係については、毎年政党要望を出す機会がありまして、その中で相談をしたいということで、頭だしをしている状況です。

○建設課長 実施設計が固まってきた段階で道と協議を進めていく考えです。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

3 報告・協議事項(2) 公用車車庫及び防災倉庫実施設計(案)について

事務局次長より別図により説明

○委員 台数の中に社会福祉協議会の車両は含まれているのでしょうか。

○事務局次長 一般乗用車は入っておりますが、2トントラックは入らないため別の場所に保管する予定です。

○委員 舗装はどうなっているのでしょうか。

○事務局次長 車庫の中はコンクリで、間は舗装となっています。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

議案第1号 津別町庁舎等建設事業基本設計について

01-1. 平面計画について【1階】

アトリエブунк（以下、BNK）より説明

○職務代理 庇のところにつららができるといったことはないのでしょうか。

○BNK できづらいと考えております。つららができる条件としては、換気の噴出し口があって溶けてしまうというものなので、それを防ぐような設計にしたいと考えております。

○委員 相談室が多いように見えますが、それぞれ用途は違うのでしょうか。また、打合せコーナーが三か所ありますが、職員同士の打ち合わせは執務室で行わないということでしょうか。また、トイレについては、職員と兼用かと思いますが、これでよいのでしょうか。

○BNK 窓口側の相談室については、日常の窓口相談業務で、込み入った話になるような場合に使用する予定です。図面右側の相談室については、通常の相談業務に加え、応接スペース、健診時の更衣や授乳に使用

できるようにしております。

打合せコーナーについては、役場内のヒアリングの中で各課に1～2程度必要ということどえ設置しております。また、なみきロビーからも入室できるようにし、町民の方との打合せもできるようにしております。

トイレの兼用については、悩ましいと考えておりますが、ロビーからまっすぐにいける動線ですので、誘導サイン等設置することで、迷うことなく町民の方はいけると考えております。また、2Fトイレも同じ位置にあり、合理的な配置となるように設置しております。

○委員 入浴車保管・乾燥車庫はここに設置するのがよいのでしょうか。この部分に約900万かかるような見込みかと思えます。隣の公用車車庫に設置するというような他の方法は考えられないのでしょうか。

○事務局次長 ある程度暖かい場所に保管しないと、水が凍ってしまいすぐに使用することが難しいという要望があり、ここに設置しております。隣の公用車車庫に設置すると、冬に凍ってしまい使用が難しいかと思えます。

○事務局次長 この車庫内の気温をマイナスにすることはできず、10数℃程度に保つ必要があります。外に車庫を設置しようとした場合には断熱をする必要があります。費用としては、結果あまり変わらないのかと思えます。

○委員 健康福祉センターのコンセプトがよく見えないのですが、機能としては、健診、障がい者・ボランティアの活動スペース、町と社会福祉協議会の事務が一体になるということかと思えます。

また、公共施設等総合管理計画の個別計画を策定しなければならないということで話しを聴いておりますが、町民会館は耐震のある施設ではないと考えておりますが、今後社会福祉協議会が町民会館で行っている事業というのは、こちらの健康福祉センターに集約されていくのでしょうか。

また、コミュニティホールは飲み食いするような場所として想定した場合何人程度入るのでしょうか。

○事務局次長 栄養指導兼調理室ではちょっとした調理をすることができますが、大人数の場合は町民会館で行うという住み分けをしております。そのため、町民会館の機能を健康福祉センターに集約するというのは難しいと考えております。コミュニティホールは現在の林業研修会館の集会室程度の大きさであり、飲み食いをするというイメージの場所ではなく、会議室のイメージかと思えます。

○委員 会議室関係の部屋が多いように感じます。そんなにたくさん使うのでしょうか。その分イス等の備品を入れる必要があるので、備品購入の費用が増えるかと思えます。

○事務局次長 執務室にはお客さんが入れないような設計にしており、現在の執務室の管理職の間にある応接スペースを減らして打合せコーナーを設置しております。相談室については、税務や保健福祉課の窓口対応等では周りに聞かれたくない話しもあるという要望から設置しております。現状の会議室の数と比較した場合には、それほど多くはないかと思えます。

○保健福祉課長 相談室については、業務中ずっと使うのかというところとそういうわけでもないのですが、現状の使用状況を調査し

たところ、使用が集中したときは、3～4件同時ということもあるという状況のため、この数を要望しているところです。

○委員 健診のときはどの入口から入るのでしょうか。

○保健福祉課長 正面玄関から入るようにして、進入禁止のテープ設置や防犯カメラを設置することで、セキュリティを担保するという考えです。

○事務局次長 前回でもお話がありましたが、駐車場が西側の正面玄関側にあることから、お客さんは基本的に西側から入るのが望ましいかと思えます。

○委員 朝の6時から健診があった場合も含めて、セキュリティの対策はできているのでしょうか。

○保健福祉課長 現在町民会館で健診を行っているときも職員が誘導するという対応をとっているため、そういった流れを考えております。

○委員 今回のような夜の会議の場合でも同じような状況になるかと思えますので、何かしらの対策は必要かと思えます。

○事務局次長 他の自治体ではエリア別でのセキュリティシステムを導入しているところもあります。セキュリティで心配する部分も分かりますが、現状の庁舎でも今までそういったことが起きていないという状況です。セキュリティ対策にどれだけ費用をかけるのかということになりますので、あまり過度な設備にはしないほうがよいと考えております。

○委員 顧客情報を守るという点でいく

と、万が一のことが起きないようにしたほうがよいかと思います。

○委員 職員の机やロッカーには施錠ができるということなのでしょうか。

○事務局次長 更衣室等にはカードキーでの施錠を検討しております。引き出しにも施錠ができるようにし、退庁時には職員の上には書類は置かないようにしようということで検討をしております。

○委員 夜コミュニティホールに入るときはどうなるのでしょうか。

○事務局次長 職員がいないときは何らかの対応がしているのかと思います。

○委員 健診時には、東側の風除室から入ればよいのかと思います。

○事務局次長 論点としては、サービス面から動線が近いほうがよい、ということか、セキュリティ面からどうなのか、という論点があるかと思いますが、どちらなのでしょう。

○委員 サービス面のほうかと思いますが。

○事務局次長 そうであれば、この設計の中で、そのように対応できるかと思います。

○委員 コミュニティホールは健診だけに使用するものではないので、あまり縛られないほうがよいかと思います。朝と夜だけは、東側の風除室から出入りするという使い方がよいのではないのでしょうか。

○事務局次長 そういう使い方も可能かと思いますが。

○委員 いくつもの想定を考えていてもきりがないので、ケースバイケースで対応していけばよいのかと思います。その中でセキュリティの担保ができていれば大丈夫かと思います。

○委員 確認ですが、戸籍のカウンターのところには白抜きの部分がありますが、そこは職員が出入りできる部分ということなのでしょうか。

○BNK そのとおりです。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

01-2. 平面計画について【2階】

アトリエブランクより説明

○委員 庁議はどこで行う予定でしょうか。

○事務局次長 中会議室で行う予定です。

○委員 災害対策本部室はこの大きさで足りるのでしょうか。

○事務局次長 足りる想定で考えております。

○委員 理事者控え室は大会議室で兼ねるとのことでしょうか。

○事務局次長 そのとおりです。少人数であれば、間の廊下のところで待機ということもできるかと思いますが。

○委員 書庫は全課の書類を入れる想定

でしょうか。業務をする中では、過去の書類を見るということもあるかと思いますが、この大きさで足りるのでしょうか。書庫を地下に入れるという検討はされたのでしょうか。

○事務局次長 書庫には全課の書類を入れる想定です。地下に入れるには、多額の経費がかかるため難しいと考えております。

○副町長 基本的に歴史的な文書については、庁舎には保管せず、図書館のような場所に保管するべきと考えております。庁舎内には執務室に必要なものだけを入れるということと考えております。

○委員 吹き抜け部分の周りは何かで囲われているのでしょうか。

○BNK 法的に、1. 1mの囲いが必要となっております。強化ガラスのようなもので囲うようにしたいと考えております。また、必要に応じて曇りガラスのようなものにもすることも検討しております。

○委員 1階と2階でトイレの男女の配置が逆だが、通常手前が男性用で奥が女性用かと思います。

○BNK レイアウトを変更した過程で、女性用トイレの面積を確保するため、このようになりましたが、配置については、検討したいと思います。

○委員 前回の審議会で、執務室の机の島について、発言がありましたが、柔軟に考えるということでしょうか。

○事務局次長 8人島を基本として、場合によっては、4人での配置、島を飛んでの

配置ということもあるかと思います。また、現状の図面のように横1列でのグループ配置でよいのかという考えもありますので、臨機応変に対応をしていきたいと考えております。

○委員 柔軟に対応していくということであればよいかと思います。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

～暫時休憩～

02. 立面計画について 03. 外装材について

アトリエブункより説明

○職務代理 ガルバリウム鋼板を使うことは決定で、木の樹種等についてはこれから検討していくということでしょうか。

○BNK その通りです。

○委員 木の部分については、地面まで木なのでしょうか。

○BNK ある程度の立ち上がりが必要ということで検討をしております。

○委員 鉄筋コンクリートに直接木を貼るということなのでしょうか。

○BNK 直接貼るのではなく、断熱材を貼ってから木を貼ることになります。

○会長 柱や梁はこのように木が見える

ような感じになるのでしょうか。壁は、どのようになる見込みでしょうか。

○BNK 柱や梁はこのように木を見せたいと考えております。壁については、法的な制限があるため、相談室の壁だけ木というような一部木を使うというような検討をしていきたいと考えております。

○会長 それは実施設計の中で検討していくということでしょうか。

○BNK そのとおりです。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

04. 工事工程計画について

アトリエブункより説明

○委員 示されたものは案ということで縛られるものではないかと思いますが、右下にある事務所については、2層では足りないかと思います。庁舎建設予定地隣には購入した土地もあるので、有効な土地は使っていったほうがよいかと思います。

○BNK 参考にさせていただきます。

○委員 仮囲いの高さはどれくらいなのでしょう。

○BNK 1. 8m程度です。

○委員 工事中は、現庁舎の東側の職員玄関は使えなくなるかと思いますが、非常口の関係等、法的に問題はないのでしょうか。

○事務局次長 東側の職員玄関が非常口の指定になっているか、この場では分かりませんが、林業研修会館の入口等他にも出入り口があるので、問題ないかと思います。

○委員 隣家の裏の空き地は使えないのでしょうか。

○事務局次長 工事落札業者から必要ということであれば、交渉はしますが難しいかと思います。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

05. 熱源比較表

アトリエブункより説明

○職務代理 B案のコージェネレーションシステムというのは確立された技術なののでしょうか。

○BNK AからD案全てにおいて確立された技術なのかということ、お答えしかねるところはありますが、コージェネレーションシステムの導入事例は増えてきている状況にあります。すぐに壊れるというものではありませんが、エンジンを動かしているものなので、まったく壊れないというものでもありません。

○事務局次長 B、C案については、補助金があたる可能性があるということでお話しをしておりましたが、担当から環境省のほうへ確認を取りましたところ、平成33年2月までに設備工事の支払が済んでいないといけないという条件があり、庁舎建設のスケジュールからいくと、難しいの

ではということとなりました。再生エネルギーの導入、CO₂削減ということで庁舎等建設基本構想・基本計画にうたっておりますが、補助金があたらないということになれば、イニシャルコストが高くなるということになります。

また、コージェネレーションシステムについては、排熱も利用することで本来の機能が果たせるということであり、夏には、使わないということであり、一年中発電はできないということになります。

○事務局次長 補助金のスケジュールに間に合わすには、冬期間にも施工する必要があり、それには防寒養生が必要であり、それには費用が3～4千万追加でかかることになり、補助金の分と同じくらいの額がかかってしまいます。

○職務代理 ランニングコストというのは、実際に動かしてみないと分からない部分が多くあるので、ここの数字も実際はこのとおりにならない可能性もあります。また、設備が増えるとトラブルの元になると考えています。なので、イニシャルコストが一番安いものを選ぶのがよいかと思えます。それでいくとD案がよいのかと思えます。

○委員 エコタウンという観点からいくと、油を使うよりは、北ガスという北海道に会社もあることからガスのほうがよいのかと思えます。ランニングコストの差は、油と比べ年間約80万円程度ですが、実際に動かしていく中で何とかなるのでは、と考えています。また、確認ですがどの案になっても現状の機械室の面積で設備は収まるのでしょうか。

○BNK 詳細設備設計が出来ているわけはありませんが、現状収まる想定です。

エコタウンという点でいくと、ペレット暖房がベースにあるという時点で、我々として特殊な状況であり、これで十分エコなのでは、と考えております。

○委員 天然ガスというのは使えないのでしょうか。

○事務局次長 検討をしてみたのですが、天然ガスを使うにはもっと大きな規模の設備でないといけないということでした。

○北総研 LPGとLNG(天然ガス)は配管を違うものを使わなければならないので、同じ設備で、単純にガスだけ替えるということではなく、設備全体を取り替えるなければなりません。

○会長 北総研の見解としてはどうなのでしょう。

○北総研 個人的な見解にはなりますが、エコタウンという観点でいくと、ガスを使うよりペレットをたくさん使ったほうがよいと考えています。コスト面でいくと、圧倒的にD案がよいと考えています。

○委員 熱源の設備に、起債は該当するのでしょうか。

○事務局次長 該当します。

○事務局次長 D案として、油ボイラーを一台大きなものにするのではなく、小さいものを複数台設置する、またEHPも大型のものでなく、小型のものを複数台つけるということで、イニシャルコスト、安く抑えられるというの、管理しやすいという案があります。

○委員 C案かD案というところでいく

と、油の価格というのは変動しやすい傾向にあるため、ランニングコストが見えないかと思っておりますので、私はC案がよいかと思っております。

○BNK C案とD案については、執務室の居住環境という点では同じであります。燃料単価の変動については、ランニングコストの計算の中では誤差の範囲としているので、そこでは判断しないほうがよいかと思っております。

○委員 災害対策の面ではそれぞれの案で違いがあるのでしょうか。

○事務局次長 どの案でも別途非常用発電機が必要となります。

○事務局次長 ペレットボイラーを動かすには、現在の非常用発電機とは別に、3相コンセント対応の発電機が必要となります。夏は自律発電式のGHPを設置した場合、電気を使わずに冷房を使うことができます。

○北総研 論点の整理として、コストなのか、LCCなのか、CO₂なのか、災害対応なのか、どの視点で考えるかを整理されれば、おのずとどの案がよいか見えてくるかと思っております。

○委員 建築費全体は計画の数字でおさまるのでしょうか。

○事務局次長 庁舎建設費用でいけば14億5千万円ということで計画しておりますが、資材、建築材の現在の高騰状況からすると、厳しい状況なのではと考えておりますが、いずれにせよ現段階では概算費用を出せておりません。

○委員 町民説明会でも、建設費用がいくらになるのか、ということは求められると思っておりますので、提示する必要があると思っております。

○事務局次長 28日の町民説明会の段階でも概算費用を出すのは難しいかと思っておりますので、先ほどのような説明の仕方になるかと思っております。

○委員 熱源の専門的な詳しい内容については、分からないのですが、ランニングコストの数字も変動するかもしれないということであれば、クリーンエネルギーの導入、環境保全という面を重視する判断がよいかと思っております。

○会長 設計業者の見解としては、ペレット暖房をベースにしているだけで、既に十分エコということでした。

○委員 私はC案がよいのかと思っております。

○委員 私もC案がよいのかと思っております。

○会長 色々な意見がございましたが、審議会としては、C案がよいという意見が多かったということで、整理することによってよろしいでしょうか。

【了承】

議案第2号 次回審議会の開催日程と審議内容等について

事務局次長より説明。

○委員 基本設計に対して審議会から答申が必要かと思っておりますが、どのようにするのでしょうか。

○事務局次長 基本設計の図面に、別紙で審議会からの附帯意見をつけるような形で答申をいただこうと考えております。

○会長 よろしいでしょうか。

【了承】

～閉会～

以上、第9回津別町庁舎等建設審議会会議の顛末を記録し、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名して議事録とする。

平成 年 月 日

会長 _____

委員 _____

委員 _____

議事録調製者 _____